

平成18年度第9回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要

(日 時) : 平成19年1月17日(水) 15時00分 ~16時10分

(場 所) : 西9号館コラボレーションルーム

(出席者) : 研究科長 他48名

配付資料

1. 研究科長に関する投票について
2. 大学院社会理工学研究科評議員候補者選挙管理委員会の設置について
3. 平成19年度授業関係について
4. 学生の異動について
5. 指導教員変更について
6. 平成19年3月修士課程修了予定者の論文審査員指名について
7. 論文博士の審査員指名について
8. 平成19年6月大学院社会理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程(案)について
9. 研究生の入学について
10. 研究生の除籍について
11. 寄附講義開講申請書
12. 国立大学法人東京工業大学と独立行政法人理化学研究所との教育研究に対する連携協力方式の実施に関する協定書
13. 東京工業大学大学院特別教育研究コース設置申請書
14. 東京工業大学特別研究員の称号付与について
15. 助手の任用について
16. 助教授選考委員会の設置について
17. 第2回東工大ー清華大学大学院合同プログラム(社会理工学コース)

○ 議事要録の確認

第8回大学院社会理工学研究科教授会議事要録(案)

第8回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要(案)

1. 審議事項

(1) 研究科長に関する投票について

研究科長より、「資料1」に基づき、次期研究科長についての意向表明に関する投票を実施する旨の宣言があり、これを了承した。また、教授会の議事進行は、投票過程を考慮しながら進めることの提案があり、これを了承した。

次いで、投票管理委員会委員長より、定足数の確認及び投票実施上の関係規則、注意事項等の説明の後、東京工業大学大学院社会理工学研究科長についての意向表明に関する規則第8条第1号の規定に基づき、第1次投票を実施した。

引き続き、同規則第8条第2号の規定に基づき、第2次投票を実施した結果、学長に対し意向表明する者に決定し、本人も承諾したので、学長に報告することとした。

(2) 大学院社会理工学研究科評議員候補者選挙管理委員会の設置について

研究科長より、「資料2」に基づき、現評議員の任期満了に伴い、次期評議員を選出するための、選挙管理委員会を設置したい旨の説明があり、審議の結果、これを承認し、委員を選出した。

(3) 平成19年度授業関係について

研究科長より、「資料3」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(4) 学生の異動について

研究科長より、「資料4」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(5) 指導教員変更について

研究科長より、「資料5」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(6) 平成19年3月修士課程修了予定者の論文審査員指名について

研究科長より、「資料6」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(7) 論文博士の審査員指名について

研究科長より、「資料7」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(8) 平成19年6月大学院社会理工学研究科修士課程及び博士課程修了関係事務日程(案)について

研究科長より、「資料8」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(9) 研究生の入学について

研究科長より、「資料9」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(10) 研究生の除籍について

研究科長より、「資料10」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(11) 寄附講義開講の申請について

研究科長より、「資料11」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(12) 国立大学法人東京工業大学と独立行政法人理化学研究所との教育研究に対する連携協力方式の実施に関する協定書の一部修正について

研究科長より、「資料12」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(13) 大学院経済理工学特別コースの設置について

研究科長より、「資料13」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2. 報告事項

(1) 部局長等会議(12月15日(金), 12月22日(金), 1月5日(金)開催)

研究科長より、部局長等会議について、特に重要と思われる事項について、報告があった。

(12月15日(金)開催)

- ア 平成19年度以降の教員組織等に関する規定整備について
- イ 国立大学法人東京工業大学公益通報者保護規程について
- ウ 東京工業大学における研究活動に係る不正行為に関するガイドラインについて
- エ 国立大学法人東京工業大学技術職員の評価について
- オ 国立大学法人東京工業大学協賛金等取扱要項の制定について
- カ 東京工業大学ロゴマークに関する内規等の制定について
- キ マイクロソフト(株)とのソフトウェア包括契約について
- ク 学長裁量スペース使用申請について
- ケ 平成19年度大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻第二次募集志願状況について
- コ グローバルエッジ研究院の活動状況について
- サ 東京工業大学連携型起業家育成施設の完成及び入居者募集について
- シ 複写機・ファクシミリ使用料及び電話料の予算振替方法の変更について
- ス 平成18年度研究助成等一覧(H18.11.18~H18.12.8 受付分)について
- セ 国立大学協会理事会について
- ソ 学長の総合科学技術会議議員就任について
- タ 部局等の現状と問題点について
- チ その他

(12月22日(金)開催)

- ア 国立大学法人東京工業大学高校教員の評価について
- イ 研究資金(補助金, 受託研究及び共同研究)の間接経費の配分方針について
- ウ 地域国際交流プラザ(仮称)基本構想について
- エ 学長裁量スペース使用許可について
- オ 平成19年度大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻第二次募集合格者数について
- カ 「東工大バイオコン 2007」の開催について
- キ 平成19年度国立大学関係予算案について
- ク 部局等の現状と問題点について
- ケ その他

(1月5日(金)開催)

議事に先立ち、情報理工学研究科 教授から、「迷惑メールの増加及び東工大情報基盤における対策」について説明、報告があった。

- ア 平成19年度電子ジャーナル等購読経費負担について
- イ 研究資金(補助金, 受託研究及び共同研究)の間接経費の配分方針について
- ウ 平成19年度予算概要について
- エ 学長裁量スペース使用許可について
- オ キャンパス将来計画について
- カ 中期目標期間における暫定評価について
- キ 部局等の現状と問題点について
- ク その他

(2) 教育研究評議会(1月5日(金)開催)

評議員より、教育研究評議会において、特に重要と思われる事項について、報告があった。

- ア 東京工業大学学則等の一部改正について
- イ 東京工業大学附置研究所における客員研究部門に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する要項第2条に基づく承認申請について
(準客員方式に基づく客員研究部門の承認申請について)
- ウ 国立大学法人東京工業大学公益通報者保護規程について
- エ 東京工業大学における研究活動に係る不正行為に関するガイドラインについて
- オ 国立大学法人東京工業大学協賛金等取扱要項について
- カ 東京工業大学ロゴマークに関する内規等について
- キ 平成19年度予算概要について
- ク 平成19年度大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻第二次募集志願者数・合格者数について
- ケ 学長裁量スペース使用許可について
- コ キャンパス将来計画について
- サ 東京工業大学連携型起業家育成施設の完成及び入居者募集について
- シ 国立大学協会理事会について
- ス 国立大学協会臨時学長等懇談会について
- セ 各部局等における教員人事(専任講師以上)の報告について
- ソ 教育研究に関する諸問題について
- タ その他

(3) 専攻長会議関係

- ア 東京工業大学特別研究員の称号付与について

研究科長より、「資料14」に基づき、東京工業大学特別研究員の称号付与について、報告があった。

イ 助手の任用について

研究科長より、「資料15」に基づき、助手の任用について、報告があった。

ウ 外部評価委員会報告について

研究科長より、外部評価委員会活動として3種類の評価を行ったが、そのうち、前学期授業評価、及び教員評価調査についてはすでに調査結果を研究科のホームページに登載し、修了生評価についても近々登載する予定である旨報告があった。

3. 助教授選考委員会の設置について

・ 価値システム専攻 価値論理講座 価値表象分野

選考委員会委員長より、「資料16」に基づき、価値システム専攻 価値論理講座 価値表象分野 助教授選考委員会の設置について説明があり、助教授選考委員会の設置を承認し、本研究科委員(5名)、次点として本研究科委員(1名)を選出した。

4. その他

(1) 第2回東工大ー清華大学大学院合同プログラム(社会理工学コース)について

・ 研究交流シンポジウム「人文社会学・社会理工学の最前線の課題」

経営工学専攻教授より、「資料17」に基づき、第2回東工大ー清華大学大学院合同プログラム(社会理工学コース)に基づく、研究交流シンポジウム「人文社会学・社会理工学の最前線の課題」について概要説明があった。

(2) その他

構成員より、平成19年4月から図書館では、研究室で購入した図書及び従前より研究室に配置されている図書について、物品管理を行わないとの話を聞いているが、その真偽はどうかとの発言があった。

研究科長より、経緯を確認する旨の発言があった。